

ZOOM開催

市民と行政がともに学ぶ
エコ・リサイクル交流集会2021

With コロナと環境問題

～今、何が起きているのか～

<日時>2021年3月13日（土）

資料集

講師レジュメ

活動発表交流会 13時50分～予定（発表後、質疑応答）

コロナ禍の古着回収、約一年を振り返って現状を報告

キムラセンイ(株) 佐藤正和氏

故繊維のリサイクルにおいては、コロナによって海外への輸出に影響があり、春の衣替えシーズンには「家庭内備蓄」のご協力をお願いしました。その結果と、故繊維リサイクルの現状をお話しさせていただきます。

レジ袋有料化の影響は？店舗へのアンケート調査報告

吉川マイバッグの会 田中陽子氏

7月よりレジ袋有料化になり、「レジ袋をもらう人が減った」「レジで必要以上にレジ袋を買う人が増えた」「無料の小さなビニール袋をたくさん持っていく人が増えた」「レジかごが持っていかれる」等、様々な声があります。実態はどうなのか。スーパー、ホームセンター、コンビニにアンケートを取りました。

子ども食堂の今は？現状と課題

資源循環委員会 原田 史氏

人口約76,000人、規模がほぼ同じ国立市と志木市、二つの市の子ども食堂の現状からコロナ禍を見つめます。

省エネにつながる家庭菜園づくり

グリーンコンシューマー委員会 大前万寿美氏

換気をしながらエアコンをフル稼働する等、コロナ自粛生活の影響で家庭のエネルギー消費の増大が心配されます。庭やカーポートを畑に変え、エアコンなしで過ごしたテクニックを報告します。